



手作り柔軟剤



大泉リサイクルセンター

キッチン、洗面所、風呂場、トイレにそれぞれの洗剤を各種揃えていませんか？

家庭内の洗剤の種類を減らし、地球、環境にも優しいクエン酸や重曹などに変えていくことを考えてみましょう。



今回は手作り柔軟剤のご紹介です。

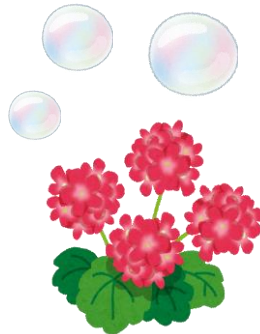
市販の柔軟剤は、化学成分や合成香料を利用した香りの強いものも多く「香害」といわれる被害を受けることもあります。手作り柔軟剤は

100%天然素材で殺菌、抗菌効果のある精油で香りを付けます。コロナ禍でのマスク等に使用することで、少しでも安全な毎日を過ごすことも期待できます。



【材料】（約250ml分）

- ・精製水 200ml
- ・クエン酸 大さじ3
- ・グリセリン 大さじ2
- ・無水エタノール 10ml
- ・精油 約20滴
- ・ボトル



【作り方】

- ① 容器に無水エタノールと精油をボトルに入れ、フタをしてよく混ぜる
 - ② ①にクエン酸とグリセリンを入れてフタをして溶けるまで十分に混ぜる
 - ③ ②の容器に精製水を入れてよく混ぜる
- ※ クエン酸とグリセリンを別容器でまぜ、溶かしてから①のボトルに入れてもよい

【精油の選び方】

柔軟剤に入れる場合、衣類に色が着く可能性がある濃い色の精油は避けて無色なものを選びます。

濃い色の精油…樹脂系、カモミール、ローズなど



【使い方】

- ・1回の使用料は約30～50ml。使用前に再度よく振ってから使います。
- ・使い方は通常通り。市販の柔軟剤と同じです。

注意 全ての衣類に使用可能ではないので、各衣類の取り扱い説明を参考に注意してください。

手作り柔軟剤の役割

クエン酸

衣類につく汚れは空気に触れ酸化を始めます。酸性の汚れはアルカリ性の洗剤を使って洗濯すると効果的ですが、仕上がりがゴワゴワすることがあります。そこで酸性のクエン酸で中和させることにより仕上がりのゴワゴワ感を改善します。



グリセリン

グリセリンは植物油から採取され、保湿作用があり化粧品の原料や食品の甘味料としても使われます。グリセリンを加えることで衣類に保湿成分が入りふんわりと仕上げます。



精油

精油の多くには殺菌、抗菌作用があり、この働きが消臭にもつながり自然の優しい芳香も楽しめます。



おらせ 講座「手作り柔軟剤」開催

講座では講師より精製水の代わりに芳香蒸留水を使う独自の作り方をご紹介します。芳香蒸留水抽出の様も見られます。

実施日時:2021年1月19日(火) 10:00～12:00

申込締切日:1月4日(月)

芳香蒸留水抽出の様子
➔



手作り柔軟剤は天然由来の材料で作れて、環境にも人にも優しい。



※講座内容及び応募方法はホームページか「ゆずりは」でご確認いただけます。